

sjPlot

<https://strengejacke.github.io/sjPlot/>

図のプロット plot_model()

- clmm も clmm2 もプロットできる。

交互作用の分析

- 自動的に交互作用のある部分を分析・可視化

各種変更は、ggplot2 の関数を使えばできる

- x 軸のメモリ

```
+ scale_x_continuous(breaks=1:8, limits=c(1,8))
```

- 白黒テーマ

```
+ theme_bw()
```

白黒の指定オプション colors="bw"

- デフォルトはカラーだが、白黒に印刷すると、線の種類が区別できなくなってしまう
- 白黒指定すると、線が、実線と破線になる

```
plot_model(Criterion.model0g, type="int", title="", colors="bw")
```

x 軸のラベルの変更は + labs(x = "") を足す

```
plot_model(モデル, type="int", title="", colors="bw") + labs(x="Time")
```

表の作成 tab_model()

https://strengejacke.github.io/sjPlot/articles/tab_model_estimates.html

R²

Marginal R²

固定効果のみでの説明率

Conditional R²

固定効果とランダム効果を合わせた説明率

Random Effects

R² (シグマ二乗)

残差分散 小さいほどモデルの適合度が高い

00 (タウ ゼロゼロ)

ランダム切片の分散 グループの切片がどれだけばらついているか そのグループに属するものがどれだけばらついているか

ICC (Intraclass Correlation Coefficient)

クラス内相関係数 同じグループ内のデータがどれだけ似ているか。 高いほど似ている。低いと似ていないことを意味する。

オプションで、Word のファイルに出力も可

```
tab_model( モデル , file=" ファイル名 .doc")
```

- ・ 拡張子 .docx とするとエラーになるので、.doc で出力
- ・ html でも保存可能。

```
tab_model( モデル , show.stat=T)
```

- ・ Statistic と見出しが出るので、適宜 t value とかに書き換える

p 値の表示の変更

```
tab_model( モデル , p.style = "stars")
```

- ・ Estimates に * がついて、p 値自体は表示されず * の数の p 値の説明が下につく

カテゴリー変数の参照レベルの表示

```
tab_model( model , show.reflvl = TRUE)
```

- ・ 参照レベルを明示的に示して、それとの比較で他のレベルが表示される
- ・ 变数名も表示するには

```
tab_model( model , show.reflvl = TRUE, prefix.labels = "varname")
```

とする。

信頼区間を簡潔に

```
tab_model( m1 , collapse.ci = TRUE)
```

- ・ CI でカラムを作らずに、Estimate の下に合わせて表示する

オプションはいっぱいあるんで、Help みてね。

References

plot_model()

http://www.strengejacke.de/sjPlot/reference/plot_model.html